

◎国語科観点(評価規準)

2年2学期

I	国語への関心・意欲・態度 ○ 授業の準備をしっかりと行い、国語の学習に意欲的に取り組んでいる。 ○ ワークなど提出物を丁寧に仕上げ、期日を守って提出している。
II	話す・聞く能力 ○ 文章・問題文を正確に聞き取れている（聞き取りテスト）。 ○ 作品の内容をふまえて、正しくはっきりと、また調子やリズムの特徴をつかみ、音読することができる。 ○ ビブリオバトルで自分のお薦めの本をみんなに紹介したり、また友達の発表を聞いて質問できる。
III	書く能力 ○ ノートやプリントなどの提出物を丁寧に仕上げ、期日を守って提出している。 ○ 読み取ったことから、自分の考えをわかりやすく書くことができる（ワーク）。
IV	読む能力 ○ 登場人物のものの見方、考え方や表現の特色などを通して小説を読み取ることができる。 ○ 段落と段落の関係に注意しながら文章の構成を読み取り、論理の展開を理解し、筆者の主張を読み取ることができる。
V	言語についての知識・理解・技能 ○ 文章中の語句の意味を正しく理解している。 ○ 漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。 ○ 動詞について正しく理解している。

◎社会科観点(評価規準)

2年2学期

I	社会的事象への関心・意欲・態度 ○ 社会の事象に対して、興味や関心を持っている。 ○ 忘れ物をせず、意欲的に授業に参加している。 ○ ノート・ワークなど提出期限を守り、きちんと課題に取り組んでいる。
II	社会的な思考・判断・表現 ○ 工業や農業・林業などの産業の地域的特徴を地理的条件や歴史的経過と関連付けて考察することができる。 ○ 特色ある景観や町並みがつくられた経過について正しく説明することができる。
III	資料活用の技能 ○ 近畿地方・中部地方・関東地方・東北地方・北海道地方の気候や産業の特徴を資料から正しく読み取ることができる。 ○ 各地域を代表する農産物の生産について表やグラフから正しく読み取ることができる。 ○ 分布図や帯グラフなどを正しく表すことができる。 ○ 戦国大名の勢力とその経過について、正しく読み取ることができる。
IV	社会的事象についての知識・理解 ○ 近畿地方・中部地方・関東地方・東北地方・北海道地方の主な地名や地形名を理解している。 ○ 各地域の産業の特色や環境問題・都市問題などについて、正しく理解している。 ○ 室町時代の文化の特色について、正しく理解している。 ○ 夏休みの宿題テスト・旧国名テスト・地名テストなど。

◎数学科観点(評価規準)

2年2学期

I	数学への関心・意欲・態度 ○ ワーク等の提出物を丁寧に仕上げ、期日までに提出している。 ○ 1次関数の傾きやy軸切片及び変化の割合を理解している。 ○ 1次関数のグラフの特徴を理解している。 ○ 合同の意味を理解し、対応する辺の長さや角の大きさを求める事ができる。 ○ 提示された図形と合同な図形を、升目を利用して作図することができる。
---	---

II	数学的な見方や考え方 ○ 与えられた条件から1次関数の式や点の座標を導き出し、それらを元に指示された図形の面積を求めたり、関係を表したりする事ができる。 ○ 題意を読み取り、1次関数に結びつけて「道のり・速さ・時間」の関係を捉え、設問に適切に答える事ができる。 ○ ダイアグラムに含まれる1次関数の式を導き出し、設問に適切に答える事ができる。 ○ 「平面図形における性質」や「三角形の性質」及び「三角形の合同」を問題に応じて適切に組み合わせたり、積み重ねたりする事によって、角度を求める複雑な問題を解く事ができる。
III	数学的な技能 ○ 様々な条件から、1次関数の式を決定する事ができる。 ○ 連立方程式を利用して、2直線の交点の座標を求める事ができる。 ○ 点の移動に伴う三角形の面積の変化を1次関数として捉え、問題に適切に答えるとともに、その関係をグラフに表す事ができる。 ○ 「三角形の内角の和や外角」、「対頂角」、「平行線の錯角や同位角」について理解し、指示された部分の角の大きさを求める事ができる。 ○ 「多角形の内角の和」を求める公式や、「多角形の外角の和」について理解し、問題に合わせて適切に扱う事ができる。 ○ 仮定、結論、証明の意味を理解すると共に、仮定の事項や「平面図形における性質」を積み重ねる事によって、「三角形の合同条件」を成立させ、結論に導く証明を行う事ができる。
IV	数量や図形などについての知識・理解 ○ 1次関数の式や特殊な関数の式を元にして、グラフをかく事ができる。また、逆にグラフから直線の式を導き出す事ができる。 ○ 与えられた数値表から、変数の関係を捉えるとともに、式で表現する事ができる。また、一方の変数の値から、他方の変数の値を求める事ができると共に、変数の増加量や変化の割合を求める事ができる。 ○ 2直線の特殊な状況における交点の数について考察する事ができる。 ○ 三角形の合同条件を利用して、合同な図形の組を見つける事ができる。 ○ 「三角形の合同条件」を理解している。 ○ 三角形、四角形、2直線、平行線についての基本的な性質を理解し、指示された部分の角の大きさや辺の長さを求める事ができる。

◎理科観点(評価規準)

2年2学期

I	自然事象への関心・意欲・態度 ○ 物質の化学変化に関する現象に関心を持ち、進んで実験をして調べようとするとともに、それらの自称を日常生活と関連づけて考えようとする。 ○ 授業に意欲的に取り組み、わかりやすく工夫されたノートづくりをしている。
II	科学的な思考・表現 ○ 化学変化を原子・分子のモデルと関連させながら化学反応式で表すことができる。 ○ 実験結果を分析し、化学変化における物質の質量の関係を見出すことができる。
III	観察・実験の技能 ○ 物質の化合・分解や化学変化による質量の変化などについて実験を行い、正確に記録して自分なりの考えを導くことができる。 ○ 実験器具を正しく操作することができる。
IV	自然事象についての知識・理解 ○ 化学変化についての基本的な概念や原理・法則・規則性について理解している。

◎音楽科観点(評価規準)

2年2学期

I	音楽への関心・意欲・態度 ○ 授業において、準備物やワークの提出などを怠りなく行い、意欲的に取り組む事ができているか。 ○ のびのびとした声で姿勢や口の開け方・発音に注意して歌唱することができた。
---	---

II	音楽表現の創意工夫 ○ 全校・学年・クラス合唱曲について、歌詞の内容や旋律の流れを感じながら表現を工夫することができる。 ○ 曲の表情に合わせて自己のイメージを持ち、表現を工夫することができる。 ○ 強弱や曲の抑揚を感じながら表現を工夫することができる。
III	音楽表現の技能 ○ アルトリコーダーの指使いを覚え、演奏することができる。(島人ぬ宝・花) ○ いろいろな記号を理解することができる。 ○ 音符・休符について理解している。
IV	鑑賞の能力 ○ 交響曲第5番ハ短調「運命」を鑑賞し、作曲者、またその時代について知り、その曲の構成を理解する。 ○ オーケストラの楽器について知ることができた。

◎美術科観点(評価規準)

2年2学期

I	美術への関心・意欲・態度 ○ 授業を受けるにあたり、忘れ物や遅刻をせず意欲的に取り組むことができたか。 ○ 提出期限が、守れているか。 ○ 授業中の指示を理解して守れているか。 ○ 授業中の説明を理解して覚えているか。
II	発想や構想の能力 ○ ポスターを作成、描き方や構成が丁寧に仕上げられているか。
III	創造的な技能 ○ 透視図法や投影図法を理解し正確な線が時間内にかけたか。
IV	鑑賞の能力 ○ 日本美術の近代化の歴史を理解しているか。 ○ 他者の作品をよく理解し、よさや美しさへの感動を大切に出来ているか。また、その発見や感動を言葉や作品に表されているか。

◎保健体育科観点(評価規準)

2年2学期

I	運動や健康・安全への関心・意欲・態度 ○ 体づくり運動の特性を理解し、健康に関心を持つようとしている。 ○ 自分や他人の安全に配慮し学習しようとしている。 ○ 水泳、バスケットボール、ソフトボール・ハードル走・剣道の特性に関心を持ち、意欲的に学習しようとしている。 ○ 課題を持って学習しようとしている。 ○ 健康と環境とのかかわりについて資料を見たり、自分の日常生活を振り返りながら課題を発見しようとしている。
II	運動や健康・安全についての思考・判断 ○ 基礎的な知識を身につけ自己の新たな課題を明確にし、技術向上に向けての新たな練習方法を選んでいる。 ○ 自己の体力を知り、課題解決に向けて練習の仕方を工夫している。 ○ 自分の経験や地域の様子、教科書などの資料をもとに、予想したり、分析したりして課題解決の方法を工夫することができる。
III	運動の技能 ○ 体力を高める運動を身につけたり、合理的に体力を高めたりすることができる。 ○ 水泳の特性に応じた技能を身につけるとともに、その技能を高めたり速く長く泳いだりすることができる。 ○ バスケットボール、ソフトボール・ハードル走の技能のポイントをつかみ、競技したり技能習得に挑戦することができる。 ○ 剣道の基本技能を身につけることができる。 ○ 各種目の特性に応じた技能を練習や競技で身に付けている。
IV	運動や健康・安全についての知識・理解 ○ 水泳の各泳法の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の方法を理解できた。

- バasketボール、ソフトボール・ハードル走・剣道の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の方法を理解できている。
- 環境や健康に密接なかわりのあるし尿・ごみの処理について理解し知識を身に付けている。
- 心身の健康を保持増進するため、生活に伴って生じる廃棄物を適切に処理し、環境を衛生的に保つ必要があることを理解し、知識を身に付けている。

◎技術・家庭科観点(評価規準)

2年2学期

I	<p>生活や技術への関心・意欲・態度</p> <p>技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくりに関する技術に興味をもち、生活をよりよくするために知識と技術を進んで活用しようとする。 ○ コンピュータ等の情報手段の果たしている役割について考えている。 ○ エネルギー変換に関する技術に興味をもち、生活をよりよくするために知識と技術を進んで活用しようとする。 ○ 授業に興味を持って取り組み、毎時間の授業に集中して取り組める。 <p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の準備ができている。 ○ 意欲的に授業に取り組んでいる。 ○ 提出物をしっかり出している。
II	<p>生活を工夫し創造する能力</p> <p>技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活と技術のかかわりについて見直し、課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。 ○ コンピュータのソフトウェアを適切に使う方法を工夫している。 ○ 情報を発信する方法について工夫している。 <p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きれいに能率よくすすめる方法に気づき、自分の作品づくりに活用しようとしている。 ○ 完成までの見通しをもって、自分なりに工夫して製作計画を立てることができる。
III	<p>生活の技能</p> <p>技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ものづくりに必要な基礎的な技術を身に付け、その技術を安全で適切に利用できる。 ○ コンピュータの能力を活用し、必要に応じて利用することができる。 ○ コンピュータのソフトウェアで行えることを全て理解し作業を効率的に行える。 <p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 製作の流れと正しい方法、ポイントが理解できる。 ○ 基礎的な縫い方の正しい方法が理解できる。
IV	<p>生活や技術についての知識・理解</p> <p>技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報手段が発達してきた経過や特徴に関する知識を身につけている。 ○ コンピュータの利点を生かした利用方法に関する知識を身につけている。 ○ 生活や産業の中での技術の役割について理解し、ものづくりに必要な基礎的な知識を身につけている。 <p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ハーフパンツ製作に関する知識を身につけている。 ○ 製作手順、目的に応じた縫い方、用具の安全な取り扱いの知識について説明できる。

◎英語科観点(評価規準)

2年2学期

I	<p>コミュニケーションへの関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ノート、ワークを期限内に仕上げ、提出している。 ○ 発言をするなど、積極的に授業に参加している。
II	<p>外国語表現の能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 『A Pot of Poison』の寸劇を、仲間と協力しながら、正確に、また表現豊かに行えている。 ○ 学習した内容を元に、自己表現を行えている。 ○ 1学期の既習事項を理解している。
III	<p>外国語理解の能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ まとまりのある英文を読んで、その内容を理解することができる。 ○ まとまりのある英文を読んで、その内容を理解することができる。 ○ 1学期の既習事項を理解している。
IV	<p>言語や文化についての知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 単語テストに意欲的に取り組んでいる。 ○ オーストラリアの土地や風土、文化を理解している。 ○ 1学期の既習単語を習得している。